

関係機関 各位

弘前大学教育研究院人文社会・教育学系長

飯島 裕胤

(公印省略)

人文社会・教育学系 人文科学領域（日本近現代文学）教員公募要項

1. 募集職種・人員 准教授または助教 1 名
2. 任 期 任期なし
3. 所 属 教育研究院人文社会・教育学系 人文科学領域
(専任担当組織：人文社会科学部 文化創生課程 文化資源学コース (思想文芸講座))
※ 教育研究院は令和 4 年 9 月 30 日をもって廃止を予定しており、採用時の所属は上記専任担当組織となる見込みです。
4. 専 門 分 野 日本近現代文学
5. 担 当 科 目 等 (人文社会科学部の教育カリキュラム)
学部基本科目：文学入門
学部専門科目：文学と文化 日本近現代文学 日本近現代文学演習Ⅰ・Ⅱ
文化資源学 ゼミナール その他オムニバス科目等
卒業研究 (または特定課題研究) 等
(大学院人文社会科学研究科の教育カリキュラム)
専門技能系科目 専門科目 多領域横断型科目 特別研究・プロジェクト研究 等
(教養教育担当科目)
基礎ゼミナール 地域学ゼミナール 等
6. 採用予定時期 2023 年 (令和 5 年) 4 月 1 日
7. 待 遇 (1) 給与については、国立大学法人弘前大学職員給与規程を適用する。
(2) 採用後の労働条件については、弘前大学の定める規程による。
(<https://www.hirosaki-u.ac.jp/reiki/act/print/print110000027.htm>)
(3) 勤務形態は、常勤 (任期なし) になります。
8. 応 募 資 格 (1) 博士の学位を有する者、またはそれと同等の研究業績を有する者
(2) 人文社会科学部が教育目標の一つとしている「多元的な文化理解と多様性認識に立って、地域文化を含む自国の文化を創造し発信する力を身につけた人材の育成」のための教育カリキュラムの運営に貢献できる者
(3) 青森県を中心とした北東北地域の文化振興等につながる教育研究を通して、社会連携・地域連携に積極的にかかわることのできる者
9. 応 募 書 類 (1) 履歴書 (本学所定の様式)
写真貼付、高等学校卒業以後の履歴・学歴・職歴・研究歴等を明記のこと
(2) 教育研究業績書 (本学所定の様式)
発行・発表年月、発行誌名、発行所、頁数、査読の有無等を明記のこと
学位 [修士・博士] 論文を含めること。通し番号を付けること
(3) 主要研究業績 3 点以内
(研究業績目録において○印で指示すること コピー・抜刷でも可)

- (4) 研究業績の要旨（様式自由）
主要研究業績について各 400 字以内で記したもの
- (5) 従前の研究活動と今後の研究に対する抱負について、A4 判 1,000 字以内で記したもの
- (6) 今後の教育に対する方針と抱負について、A4 判 1,000 字以内で記したもの
- (7) 「日本近現代文学」（学部担当科目）の授業計画（15 回分）
- (8) 学会および地域社会における活動状況（1. 所属学会とその学会における活動、
2. 地域社会における活動）
- (9) 外部資金獲得状況等（本学所定の様式）
- (10) 応募者に関する参考意見を伺える方 2 名の氏名と連絡先
（氏名、所属、役職、連絡先所在地、電話番号、E-mail アドレス）
- (11) (2) ~ (9) は印刷したものと併せてデジタルデータを USB メモリーに保存して同封すること

10. 応募期限 2022 年（令和 4 年）11 月 30 日（水）（当日必着）

11. 選考方法
- (1) 最終選考に残った場合は、面接や模擬授業を行います。状況に応じてオンライン面接やオンライン模擬講義の可能性もあります。また、最終的に、全業績（コピー・抜刷は不可）の提出を求めます。面接時の交通費は応募者の負担とします。ただし、交通費の支援については 14. その他（4）をご参照ください。
 - (2) 応募書類に含まれる個人情報、本学の規程により適切に管理し、採用者の選考及び採用後の人事等の手続き以外の目的には使用しません。
 - (3) 応募書類は原則として返却しません。返却を希望する場合は、応募時に文書で知らせてください。

12. 書類提出先 〒 036-8560 青森県弘前市文京町 1 番地
弘前大学人文社会科学部長 宛
電話：0172-39-3187（ダイヤルイン）
※封筒に「教員応募書類（日本近現代文学）」と朱書し、簡易書留，レターパック，EMS，その他，法で認められる送付方法により，送付すること

13. 問い合わせ先 〒 036-8560 青森県弘前市文京町 1 番地
弘前大学人文・地域研究科総務グループ
電話：0172-39-3187（ダイヤルイン）
FAX：0172-39-3189
E-mail：jm3187@hirosaki-u.ac.jp

14. その他
- (1) 弘前大学では、男女共同参画を推進しています。業績及び資格等に関わる評価が同等と認められる場合には女性を優先的に採用します。面接時の交通費支援を含む支援策については、男女共同参画推進室ホームページをご覧ください。
(<https://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/support/transportation-expenses.html>)
 - (2) 弘前大学では、女性研究者、外国人研究者の積極的な応募を歓迎します。
 - (3) 弘前大学は全学的な教員組織として「教育研究院」を設置しています。教員は教育研究院に置かれるいずれかの学系に所属し、教育研究組織である学部、大学院研究科、附属病院などの専任担当として教育、研究、診療等の業務に従事することとなります。なお、必要に応じて他の教育研究組織の教育や業務、あるいは教員養成部門における教育を担当していただく場合があり、担当の授業科目が教職課程認定科目に相当する場合は、所属が「人文社会・教育学系 社会科学領域」の他に、教員養成部門に所属することとなります。
 - (4) 履歴書、研究業績目録など、本学所定の様式は、独立行政法人科学技術振興機構の研究者人材データベース JREC-IN (<http://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>) の本募集よりダウンロードできます。郵送、電子メール（MS Word, Excel）および FAX での提供をご希望の方は、上記問い合わせ先へご連絡下さい。
 - (5) 応募書類により取得する個人情報は、本公募による准教授または助教候補者の選考及

び採用時の人事，給与，福祉関係等必要な手続きにのみ利用するものであり，この目的以外で利用又は提供することはありません。